

業務推進安全会議

アストモスガスセンター四国では、毎年研修会を本社、営業所ごとに開催しています。特に夏場の暇な時期には、座学だけでなく、外に出て、時間をかけて実地研修を実施します。

今年の研修第1回目は、ボンベを交換する際に実施する容器交換時点検(ボンベからメーターまでの設備の点検)について、自分たちで作成した模型を使って、各点検項目ごとにガス漏れの危険性を発見することを重点に詳細に学習しました。我々はボンベをただ運ぶだけでなく、お客様の安全にも責任をもちます。

今回の研修では、ボンベの残量当てコンテストも合わせて実施しました。50kgボンベの残量を5種類設定し、ボンベを揺らし、持ち上げ数量を当ててもらいました。結果は、8割の配送員が±5kg程度という素晴らしい結果となりました。お客様宅にある予備のボンベのガスの残量を確実に把握し、ガス切れ防止に繋がります。なお2割の配送員は、補講を今も受けています。

来月はなにをやるのかなあ？



みんな集中して聞いています。

(振りだけ?)

ちなみに講師は、当社随一、法律のエキスパートです。

我々は、LPガスボンベを運ぶ+お客様に安全を届けます。